

Naha Airport

Visitor Information News

観光案内所 通信

観光月間です。

2016年 はちぐわち号

はちぐわちとは...

沖縄の言葉で「8月」の事です。

イベント情報がほしい!!

おまなわ物語

検索

8月の沖縄

8月の沖縄は暑さが1年で最も厳しいですが、多くの夏祭りや各地が盛り上がる月です! また、沖縄三大行事のひとつ【旧盆(毎年旧暦7月13日~15日、一部地域では16日まで)】があり、今年は8月15日~17日(18日)です。沖縄では旧盆初日をウケ(先祖を迎える日)、最終日をウケイ(先祖を送る日)と言います。ウケイには各地で道祖神が行われます。道祖神とは、先祖供養のために青年たちがイサーエウチから集落を練り歩く事と言い、昔はウケイにのみ行われていましたが、今日では旧盆中夜間わがし(行灯)、祭りの前夜祭に行われていたり、街歩きしていると、道祖神が見られるかもしれません!

国頭村 (21日 花火あり)

- 国頭村まつり
- 日時: 8月20日(土)~21日(日)
- 会場: 国頭中学校グラウンド
- 問合せ: 国頭村役場 企画商工観光課 TEL. 0980-41-2101

東村 (花火 1,500発!!)

- 東村祭り
- 日時: 8月6日(土) 10:00~21:00
- 会場: 東村屋外運動場
- 問合せ: 東村祭り実行委員会 TEL. 0980-43-2265

大宜味村

- 第36回大宜味村夏祭り
- 日時: 8月13日(土)~14日(日) 13:00~21:00
- 会場: 大宜味村塩屋漁港
- 問合せ: 大宜味村夏祭り実行委員会 TEL. 0980-44-3007

金武町

- 第17回金武町青年イサーまつり
- 日時: 8月7日(日) 17:00~21:00
- 会場: 金武地区公園(金武町陸上競技場隣)
- 問合せ: 金武町教育委員会社会教育課 TEL. 098-968-8996

うるま市 (8月唯一の闘牛大会!!)

- 第7回夏の全島闘牛大会(有料)
- 日時: 8月14日(日) 12:00~
- 会場: 石川川目的ドーム
- 問合せ: うるま市商工観光課 TEL. 098-923-7634

読谷村

- 第33回読谷村青年イサーまつり
- 日時: 8月21日(日) 14:00~
- 会場: 読谷平和の森球場
- 問合せ: 読谷村青年団協議会(読谷村役場内) TEL. 098-982-9200

那覇市

- 夏祭りの那覇一方向のイサー踊り隊
- 日時: 8月7日(日) 13:00~18:00
- 会場: 国楽館
- 問合せ: 那覇国際創造芸術振興組合連合会 TEL. 098-863-2755

糸満市

- 第28回糸満ふるさと祭り
- 日時: 8月26日(土)~27日(日) 13:00~21:00
- 会場: 糸満漁港北地区
- 問合せ: 糸満ふるさと祭り実行委員会(糸満市商工観光課内) TEL. 080-6497-6290

沖縄市

- 第61回沖縄全島イサーまつり
- ① 8月26日(金) 18:30~21:00(初日)道祖神 / 会場: 沖縄市胡屋十字路周辺
- ② 8月27日(土) 15:00~21:00(中日)沖縄市静峡 / 会場: 沖縄市市運動公園陸上競技場
- ③ 8月28日(日) 15:00~21:00(最終日)全島イサーまつり / 会場: 沖縄市市運動公園陸上競技場
- 問合せ: 沖縄全島イサーまつり実行委員会事務局 TEL. 098-937-3986

今月のうちはぐち
ちねんとんできるさー!
(月匈がどきどきする!)

緊張している時、恋の瞬間、祭りの興奮の時に!

格闘士天候などの理由により延期又は中止になる場合があります。

旬の食材は道の駅やJAファーマーズマーケットで!

シマミズ豚の原材料はピカタでの非、ミカドヒカリが用いられています。ご注意ください。

いとまんし



崇元寺公園



那覇空港→崇元寺公園

- モーテル牧志駅より徒歩約10分。
- バス停 崇元寺下車
(詳しくは案内所スタッフまで)

沖縄県でよくみかけるガジュマルの木。ガジュマルは熱帯地方に分布するクワ科の木で、昔から沖縄ではガジュマルの大木にはキジムナーが宿っていると伝えられてきました。気根を地面に垂らし、垂れ下がった気根は成長するにつれて幹との区別がつかなくなるほどに成長します。那覇市崇元寺公園ではそんな大木のガジュマルに出逢う事ができます。幹がしっかりと地面に根付いて、無数の気根が地面へと伸びています。人通りの多い国際通りに近いのですが、そこは癒しの空間になっています。



古宇利島

古宇利島は車で行ける離島の一つで、たくさんの観光客が訪れる島です。沖縄県本島北部にある名護市に属する屋我地島と、今帰仁村に属する古宇利島をつなぐ全長1.96kmの古宇利大橋が開通したのは2005年2月。古宇利大橋の上を車で走ると、晴れた日中には両サイドに綺麗な青い海が広がり、夜は数日から離れていることもあり満天の星空を楽しむことができます。沖縄「アダムとイヴ」の伝説が残る島としても有名で、その2人が暮らしていたとされる洞窟のあるチグヌイヤハート型の岩のあまティーヌ英を始め島には飲食店もあるため、日帰りを楽しむことができます。

那覇空港→古宇利島

- 車(レンタカー・タクシー) 高速利用で約2時間。
- バスでのアクセスは、島内を走るバスがないため途中からタクシーへの乗り換えが必要。
(詳しくはスタッフまで)